令和5年度都立武蔵丘高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	思考力・想像力の 伸長 言語感覚を磨く	・ICT機器を有効活用し、主体的・対話的で深い学びを実現する学習活動を推進する ・全学年で、週1回の小テスト(漢字・古文 単語・語彙)を実施する	の養成を図る ・作文や小論文を書く機会を積極的に設
数学	自主的な学習活動 の推奨 考えた過程を大切 にする指導	・提出課題を生徒自身が理解し活用できるまで、粘り強く取り組むよう指導する ・進度の確認やつまづきの多かった項目 の取り組み状況や指導法の工夫を積極 的に科内で共有する	・指定された課題以外の問題に対しても 自主的に取り組ませる ・数値や式の羅列ではなく、解決の過程 を論理的かつ簡潔に表現する指導を実 施する
英語	「話すこと」の指導 の充実	・JETやALTを活用した授業を英語コミュニケーション I , II で週1時間取り入れる。 ・年3回、「話すこと」のパフォーマンステストを実施する。	・一年生はオンライン英会話に取り組み、 学校外でも話す活動に取り組む。 ・英語暗唱大会の実施
理科	「探究の過程」を踏まえた学習活動の 充実	・基本的な科学的概念・原理・法則の理解を徹底し、それを踏まえた考察・推論へつなげる主体的な学習を行う。	・博物館や科学館、動物園などに出向き、自ら探究し、具体的課程を自らの手でまとめる学習を行う。 ・「探究の過程」を踏まえ科学的現象について生徒自らに考えさせる学習・講義を行う。
社会	・知識の理解に努めた授業の継続と、思考力・判断力・表現力を育成する授業の充実	・大学入学共通テストに対応できる知識の理解と、思考力・判断力・表現力を育成する指導を継続的に実施。	・生徒が主体的に学習に取り組む教 材の開発や、協働学習による探究活 動の実践。